平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名　日揮株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1963　URL　http://www.jgc.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役会長　(氏名) 竹内　敬介
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営統括本部長　(氏名) 佐藤　雅之　TEL 045-682-1111

四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	389,361	36.5	46,811	34.5	49,210	50.7	31,110	187.9
23年3月期第3四半期	285,319	△5.1	34,795	25.4	32,657	18.8	10,805	△36.8

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　24,572百万円　(119.2%)　23年3月期第3四半期　11,208百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	123.21	―
23年3月期第3四半期	42.75	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	501,118	280,535	55.9
23年3月期	468,502	264,483	56.3

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　280,024百万円　23年3月期　263,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	30.00	30.00
24年3月期	―	―	―		
24年3月期(予想)				38.50	38.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	530,000	18.5	61,500	△3.2	64,000	1.0	39,000	53.1	154.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	259,052,929 株	23年3月期	259,052,929 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	6,566,329 株	23年3月期	6,531,492 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	252,500,589 株	23年3月期3Q	252,733,842 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
上記の業績予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．補足情報 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により引き続き厳しい状況にあった中で、各種政策効果などを背景に、景気は緩やかに持ち直しております。世界経済は、欧州の政府債務危機による金融システム不安および金融資本市場への影響等を要因とした景気の下振れリスクが残るなど、依然として不透明な状況にありました。

日揮グループの総合エンジニアリング事業に最も関係の深い産油・産ガス諸国では、世界的な人口増加や新興国の経済成長を背景としたエネルギー需要の増加により、引き続き石油・ガス資源投資が実行され、石油やガスの高付加価値化を目的とする石油精製プロジェクトやガス化学プロジェクトなども計画されております。また、アジア・オセアニア地域では、日本をはじめ韓国、台湾に加えて、中国およびインドなどにおいても今後ますますLNG需要の増加が期待されることから、多くのLNGプロジェクトが計画されております。

このような状況のもと、日揮グループの当第３四半期連結累計期間の業績等については、以下のとおりとなりました。

経営成績

	当第３四半期連結累計期間（百万円）	前年同期増減率（%）	当第３四半期累計期間(単体)（百万円）	前年同期増減率（%）
売上高	389,361	36.5	318,987	42.3
営業利益	46,811	34.5	38,278	44.2
経常利益	49,210	50.7	43,324	50.6
四半期純利益	31,110	187.9	27,481	192.1

受注高

	当第３四半期連結累計期間（百万円）	割合(%)	当第３四半期累計期間(単体)（百万円）	割合(%)
海外	128,208	58.8	106,070	68.3
国内	89,822	41.2	49,284	31.7
合計	218,030	100.0	155,354	100.0

この結果、当第３四半期連結会計期間末の受注残高は、契約金額の修正・変更、為替変動による修正および新規連結による増加を加え、連結受注残高１兆188億円、単体受注残高9,461億円となりました。

なお当社は、本年１月13日付で発表したとおり、豪州・LNGプラント建設プロジェクトを受注いたしました（連結受注高約60億米ドル）。これにより期初発表した平成24年３月期通期連結目標額5,500億円は達成いたしました。

セグメント別状況

総合エンジニアリング事業

EPC（設計・調達・建設）ビジネスでは、プロジェクトの確実な遂行に注力するとともに、中東・北アフリカや北米・中南米、東南アジア・オセアニア地域を中心に積極的に受注活動に取り組んでおります。その結果、平成23年６月、当社の子会社である日揮プラントソリューション㈱およびPT. JGC INDONESIAがインドネシア国内における電解設備の能力増強工事を共同受注したほか、同年８月、当社はアルジェリアにおいて原油処理プラントの建設プロジェクトを受注いたしました。当第３四半期連結会計期間では、当社はベネズエラにおいて重質油処理プラントの詳細設計、調達支援、建設監理業務を受注いたしました。海外子会社では、当社のサウジアラビア法人であるJGC Gulf International Co. Ltd.が、バーレーンにおいてガス圧縮プラントのEPC業務を受注いたしました。

投資ビジネスでは、当第３四半期連結会計期間において、国際石油開発帝石㈱と共同で設立するカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州法人INPEX Gas British Columbia Ltd.を通じて、カナダの石油・天然ガス開発会社Nexen Inc.が保有するカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州のシェールガス鉱区の権益取得について基本合意に至りました。また、当社は、中国において日中両国の大手金融機関などと提携し、中国の省エネ・環境保護関連のベンチャー企業への資本性資金の供給を実施する日中省エネ環境ファンド組成の方針を決定し、関係者間で覚書を締結しました。

企画・マネジメントサービスでは、アジア地域などにおいて都市開発やインフラ整備案件の事業化調査などの準備を進めております。

触媒・ファイン事業

触媒・ファイン事業では、第２四半期連結累計期間において、水素化処理触媒の国内・輸出案件およびエコカー用二次電池正極材などの需要増加によって、収益を伸ばしました。

当第３四半期連結会計期間については、触媒事業の石油精製触媒分野では、FCC触媒の主要原料であるレアアース価格が昨夏をピークに下落に転じたことを受け、原料価格も落ち着きを取り戻しつつあるものの、競争環境は厳しさが増しております。ケミカル触媒分野においては、新興国市場向け需要が牽引し堅調に推移しました。ファイン事業では、米国・欧州の景気低迷、タイ洪水等の影響によりハードディスク用研磨材および大型液晶テレビパネル材料等の需要が減速しております。一方、化粧品およびオプト材料等については中国・韓国市場向け需要が徐々に拡大しております。また、エコカー用二次電池正極材については、対象車種の在庫調整および競争激化により市場環境は厳しさが増しておりますが、現行品の改良・コストダウンによる収益確保に努めるほか、次世代品の開発・商品化のスピードアップを図ってまいります。

その他の事業

その他の事業では、平成23年６月、JGC Energy Development (USA) Inc.が米国においてシェールオイル権益の売買契約を締結し、シェールオイルの本格的な生産・開発事業への参画を果たしたことに続き、同年８月、同社が参画する米国天然ガス探鉱事業において、ガス層の発見に成功、平成24年初めの生産開始を予定しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

＜財政状態＞

当第３四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産が5,011億18百万円となり、前期末比で326億16百万円増加しました。また純資産は2,805億35百万円となり、前期末比で160億52百万円増加しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね順調に推移しており、現時点においては、平成23年11月10日に発表しました業績予想の数値について変更はありません。なお、本業績に使用している為替レートは、１米ドル＝77円、１ユーロ＝105円です。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示している。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	131,894	172,780
受取手形・完成工事未収入金等	108,810	83,783
有価証券	30,000	15,000
未成工事支出金	14,616	35,137
商品及び製品	5,279	6,406
仕掛品	1,613	3,450
原材料及び貯蔵品	2,839	3,302
未収入金	7,234	8,849
繰延税金資産	10,239	12,486
その他	7,038	7,587
貸倒引当金	△100	△70
流動資産合計	319,464	348,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,784	58,450
機械、運搬具及び工具器具備品	46,341	48,283
土地	26,459	26,418
リース資産	863	866
建設仮勘定	820	2,372
その他	1,495	1,535
減価償却累計額	△70,130	△73,435
有形固定資産合計	64,633	64,491
無形固定資産		
のれん	0	0
ソフトウエア	2,939	3,253
その他	1,699	6,554
無形固定資産合計	4,639	9,808
投資その他の資産		
投資有価証券	66,114	62,740
長期貸付金	17,498	16,398
繰延税金資産	10,303	11,973
その他	2,243	2,362
貸倒引当金	△16,395	△15,371
投資その他の資産合計	79,764	78,104
固定資産合計	149,038	152,403
資産合計	468,502	501,118

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	70,761	68,162
短期借入金	14,438	1,119
未払法人税等	18,710	8,313
未成工事受入金	25,818	73,781
完成工事補償引当金	312	1,937
工事損失引当金	525	1,811
賞与引当金	6,830	3,781
役員賞与引当金	193	135
その他	36,701	31,783
流動負債合計	174,293	190,825
固定負債		
長期借入金	6,623	7,518
退職給付引当金	14,283	13,731
役員退職慰労引当金	339	314
繰延税金負債	249	207
再評価に係る繰延税金負債	3,783	3,710
その他	4,447	4,274
固定負債合計	29,726	29,757
負債合計	204,019	220,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,511	23,511
資本剰余金	25,602	25,602
利益剰余金	224,346	247,288
自己株式	△6,168	△6,242
株主資本合計	267,292	290,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,337	357
繰延ヘッジ損益	2,519	△735
土地再評価差額金	△6,553	△6,508
為替換算調整勘定	△2,612	△3,247
その他の包括利益累計額合計	△3,309	△10,134
少数株主持分	499	510
純資産合計	264,483	280,535
負債純資産合計	468,502	501,118

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	285,319	389,361
売上原価	237,158	328,369
売上総利益	48,160	60,992
販売費及び一般管理費	13,364	14,180
営業利益	34,795	46,811
営業外収益		
受取利息	428	788
受取配当金	1,874	3,008
固定資産賃貸料	503	497
持分法による投資利益	1,632	646
その他	190	561
営業外収益合計	4,629	5,503
営業外費用		
支払利息	498	430
為替差損	5,834	2,324
固定資産賃貸費用	284	240
その他	149	109
営業外費用合計	6,767	3,104
経常利益	32,657	49,210
特別利益		
固定資産売却益	24	111
貸倒引当金戻入額	66	－
その他	10,619	12
特別利益合計	10,711	123
特別損失		
固定資産売却損	12	28
固定資産除却損	57	52
投資有価証券売却損	3	44
投資有価証券評価損	178	208
その他	20,241	15
特別損失合計	20,493	350
税金等調整前四半期純利益	22,874	48,983
法人税等	11,803	17,604
少数株主損益調整前四半期純利益	11,071	31,379
少数株主利益	265	269
四半期純利益	10,805	31,110

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	11,071	31,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,049	△2,979
繰延ヘッジ損益	1,275	△3,254
土地再評価差額金	－	62
為替換算調整勘定	△318	△635
持分法適用会社に対する持分相当額	1,229	△0
その他の包括利益合計	137	△6,807
四半期包括利益	11,208	24,572
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,942	24,302
少数株主に係る四半期包括利益	265	269

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（百万円）	合計（百万円）	調整額（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（百万円）
	総合エンジニアリング（百万円）	触媒・ファイン（百万円）	計（百万円）				
売上高							
外部顧客への売上高	254,106	25,103	279,210	6,108	285,319	－	285,319
セグメント間の内部売上高または振替高	12	7	19	3,510	3,530	△3,530	－
計	254,119	25,111	279,230	9,619	288,849	△3,530	285,319
セグメント利益	31,067	3,341	34,409	322	34,731	63	34,795

（注）１　その他には、情報処理事業、コンサルティング事業、オフィスビル管理事業、原油・ガス生産販売事業などを含んでいる。

２　セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他（百万円）	合計（百万円）	調整額（百万円）	四半期連結損益計算書計上額（百万円）
	総合エンジニアリング（百万円）	触媒・ファイン（百万円）	計（百万円）				
売上高							
外部顧客への売上高	353,334	31,597	384,932	4,429	389,361	－	389,361
セグメント間の内部売上高または振替高	40	231	272	3,476	3,749	△3,749	－
計	353,375	31,829	385,205	7,905	393,110	△3,749	389,361
セグメント利益または損失（△）	41,300	5,926	47,227	△481	46,745	66	46,811

（注）１　その他には、情報処理事業、コンサルティング事業、オフィスビル管理事業、原油・ガス生産販売事業などを含んでいる。

２　セグメント利益または損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去である。

３　セグメント利益または損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

（参考）連結ベースの受注高、売上高および受注残高

区分	前連結会計年度末 受注残高 （百万円）	当第３四半期 連結累計期間 受注高 （百万円）	当第３四半期 連結累計期間 売上高 （百万円）	当第３四半期 連結会計期間末 受注残高 （百万円）
国内				
石油・ガス・資源開発関係	79	377	203	252
石油精製関係	19,106	22,183	23,536	17,753
ＬＮＧ関係	27,812	1,290	4,647	24,454
化学関係	8,631	17,412	11,503	14,540
発電・原子力・新エネルギー関係	16,876	14,570	13,253	18,193
生活関連・一般産業設備関係	35,045	17,076	16,493	35,629
環境・社会施設・情報技術関係	19,464	13,283	7,254	25,493
その他	1,201	3,627	1,383	3,445
計	128,216	89,822	78,275	139,763
海外				
石油・ガス・資源開発関係	597,576	49,067	153,763	492,880
石油精製関係	44,661	34,585	9,753	69,493
ＬＮＧ関係	313,372	24,457	67,909	269,920
化学関係	32,366	9,663	27,095	14,934
発電・原子力・新エネルギー関係	2,672	4,520	4,164	3,029
生活関連・一般産業設備関係	32,903	1,274	13,907	20,269
環境・社会施設・情報技術関係	67	130	32	165
その他	6,761	4,507	2,861	8,407
計	1,030,381	128,208	279,488	879,101
総合エンジニアリング事業	1,156,695	211,565	353,334	1,014,926
その他の事業	1,902	6,464	4,429	3,938
計	1,158,598	218,030	357,763	1,018,864
触媒・ファイン事業	－	－	31,597	－
合計	1,158,598	218,030	389,361	1,018,864

（注）１　各項目の金額は、消費税等を除いて記載している。

２　総合エンジニアリング事業およびその他の事業の「前連結会計年度末受注残高」は当第３四半期連結累計期間の為替換算修正、契約金額の修正・変更および新規連結による増加をそれぞれ次のとおり含んでいる。

区分	為替換算修正 （百万円）	契約金額の 修正・変更 （百万円）	新規連結による 増加 （百万円）	計 （百万円）
石油・ガス・資源開発関係	△31,425	△179	14,491	△17,113
石油精製関係	△1,421	△29	297	△1,153
ＬＮＧ関係	△10,237	△44	－	△10,281
化学関係	△6,088	△345	16	△6,417
発電・原子力・新エネルギー関係	△729	△1,975	5	△2,699
生活関連・一般産業設備関係	△804	7,722	0	6,918
環境・社会施設・情報技術関係	－	△1	－	△1
その他	△248	△12	0	△259
計	△50,955	5,135	14,811	△31,007
総合エンジニアリング事業	△51,014	5,143	14,811	△31,058
その他の事業	59	△8	－	51

３　触媒・ファイン事業については受注生産を行っていないため、「前連結会計年度末受注残高」、「当第３四半期連結累計期間受注高」および「当第３四半期連結会計期間末受注残高」は記載していない。

４　記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。